2007 年度「ブロック共同宣教司牧の歩みの評価」 項目例

1. ブロック内の「共同宣教司牧的」相互交流と相互補完について。

発表のポイント例	ポイントの解説
① ブロック司祭団の分担 (含む修道者)	この一年、ブロック司祭団によって分担された担当はどうでしたか。課題は何ですか。
② 司祭団と信徒との連携体制	この一年、昨年と比較して、ブロック司祭団と信徒(役員) の役割分担がどのように進みましたか。課題は何ですか。
③ 意見交換とコンセンサス	この一年、司祭団・信徒・修道者は、それぞれの賜物の違いや教会・宣教に対する思いをどのように受け入れ合い、 生かそうとしてきましたか。

2. 「共同宣教司牧的」な地域教会共同体の動きについて。

① 意思決定のプロセス	この一年、昨年に比べて、ブロック会議や小教区評議会において、意思決定のプロセスは共同宣教司牧的に機能し
	ましたか。課題は何ですか。
	よしたが、味趣は同くすが。
② 意見交換・意見集約方法	この一年、信徒相互の意見を交換したり、集約したり、確認
	したりする場がどのようにもたれました。その方法は昨年に
	比べて改善がありましたか。
③ 情報の共有	この一年、昨年に比べて、教会内において、共同体に必
	要な情報の公開・周知が、向上しましたか。
④ 小教区間の協力	この一年、小教区間の協力において、どのような工夫や改
	善がなされましたか。

3.「共同宣教司牧」を支える活動と学びについて。

① 奉仕や福音宣教者としての意識 ② 分かち合いと福音的識別	この一年、福音宣教者としての使命について意識を高める ために教会として、どんな学習や研修が行なわれたか。こ れからどんな学習が必要でしょうか。 この一年、分かち合いはどの程度行なわれましたか。分か ち合いの方法や内容に、どのような課題がありますか。
③ 「部会」やグループの活動について	部会活動は理解されていますか。信徒の参加はどうです
	か。 この一年、部会やブロック活動は、どのように進展しましたが。
④ 共同宣教司牧と秘跡・典礼	共同宣教司牧の精神(全員参加と役割分担)が、小教区の典礼・ミサや祈りの中でどのように生かされていますか。
⑤ 信仰入門·養成講座	求道者に対する入門講座以外に、信徒の生涯養成のため の講座がどのように開講されていますか。 どれくらいの信 徒が参加していますか。
⑥ リーダー養成・信徒養成	この一年、新しい役員や奉仕者が生まれましたか。次世代 を担う信仰者をどのように育成していますか。